

第2回 広陵町政策推進審議会 A 部会 議事要旨

I 開催日時 令和7年12月11日(木) 午前10時00分から午後0時00分まで

II 開催場所 広陵町役場3階 第1委員会室

III 出席者

<委員>4人

清水部会長、西川委員、藤田委員、松村委員

<担当課>4人

都市整備課長

産業総合支援課長

農業振興課課長補佐

環境政策課課長補佐(途中から参加)

<事務局>6人

企画総務部 藤井部長

総合政策課 芝課長、岡崎、河井

フォーティエンスコンサルティング株式会社 高橋、虻川

IV 次第

1 開会

2 部会長あいさつ

3 中期基本計画素案(基本目標1、2、6)についての審議

4 その他

5 閉会

<配布資料>

第2回A部会資料:中期基本計画素案(基本目標1、2、6)

V 議事内容

1 開会

2 部会長あいさつ

皆様年末の朝早い時間から、どうもありがとうございます。

今日は基本目標1、2、6ということで自然と人の調和したまち、それから生活基盤で地域の活性化と、どちらかというと特に地域に根付いた内容かと思っておりますので、できるだけ積極的に町内在住の委員中心にお話を回していけたらと思っております。

3 中期基本計画素案（基本目標1、2、6）についての審議①

○事務局から中期基本計画素案（基本目標1）（第2回A部会資料）について説明

【資料・説明を踏まえた質疑応答】

（A委員）

「地域住民」と「地元」という言葉は使い分けているか。行政文書で「地元」はあまり使わないように思う。

また、手段と指標が対応していないものがあるように思う。地球温暖化対策実行計画の記載があるにもかかわらず、温室効果ガス排出量という指標がないというのが気になる。立て付けとしては全体的な方向があって達成するための指標というものがあるのかと思うが、対応していないように思う。

（事務局）

「地域住民」と「地元」についての使い分けは特に意図はない。修正させていただきたいと思う。手段と指標が対応するということはご認識のとおりである。特にご指摘があった温室効果ガス排出量については担当課に改めて確認させていただきたいと思う。

（A委員）

温室効果ガス排出量が示されていないと町民の方が増えたのか減ったのか分からないと思うし、町民に分かりやすい方が良いと思う。

6ページ目に青字で住民の省エネルギーと事業者の活動や環境活動について測れるような指標があるかと思う。ライフスタイルとしての指標を削除されるということだが、国の文書にもライフスタイルの部分はあるため、検討された方が良くかと思う。

（事務局）

本来であれば担当課長や担当課からお答えさせていただくのが良いかと思うが、測れる指標を用いるのが前提というようになっており、前期基本計画で測れない指標設定をしていたため、変更したと聞いている。代替となるような指標設定をお示しできればと思う。

（B委員）

桜の木のカミキリムシによる食害が問題になっているし、公園整備や町営でない墓地の無縁化などのいろいろな課題があるが、後追いの対策では意味がないと思う。田舎の墓をしまつて大阪の身近なところに墓を移すというのが普通である。

（C委員）

環境衛生の充実のところに町営のもの以外の墓地を入れても良いのではないかといい示唆をいただいているように思う。

(事務局)

担当課が地域の墓地の状況をどこまで把握しているのか分からないため、担当課に確認させていただく。公園については、宅地開発に伴う緑地公園についての指導を変えてきているところである。

(B委員)

住宅地の面積によって緑地公園が付けられたようなものが多く、管理が野放しになっている。誰が所有で管理をどうするのか具体的に示さなくてはならないと思う。

(C委員)

町が開発に関わっていれば町のものとなっていると思う。

(担当課)

前回もお話ししたが、舗装をして維持管理しやすくしている。土地は町の管理となっているが、原則地域の方に管理していただくというようお願いしている。

(D委員)

3ページのところで記念樹、苗木の配布数というものが指標として入っているが、最近でも新しく住宅を建てられた方が、木を受け取るということをするのか。今回指標に入れられる理由を伺いたい。

(担当課)

新築で入られた方は植樹を好まれない方が増えているということがあるため、この傾向に歯止めをかけるために町のほうから無料でお渡ししている。

(C委員)

配布数よりも新築住宅全体のうちの何割かという割合を出していただけた方が良いのかと思う。

(A委員)

目指すまちのすがたで謳っている緑は質の高い緑かと思うし、ほかの基本目標と被っているかもしれないが桜が食害にあっているのであればどのような代替があるのかであるとか、どのような緑を残すのかということが今議論されているところかと思う。

町ぐるみで金木犀を増やすなら金木犀のまちとするような計画と連動して何をするのかというところを考えた方が良いかと思う。用途地域によっても変わってくると思うので積み上げていった方が良いのではないかというのが思ったところである。公園の管理や園内の緑、桜が切られたというのはイメージが良くはないと思うので代替の何かを植える等バランス良くご検討いただけると良いかと思う。遊具についても国の補助で、2分の1負担でユニバーサル遊具を設置することができると思うので検討いただきたい。

(C委員)

施策1-1は、展開方向1と2で公共と個人を分けられていると思うが、もっと分かりやすく区別しても良いのかなというように思う。

(A委員)

広い意味で様々な事業者さんとも関わる場所もあると思うし、企業の地域貢献につながるというような場所もあると思う。難しくはないと思うのでできることから少しずつやっていただけたらと思う。

(担当課)

(冒頭議論に挙がっていた温室効果ガス排出量及び墓地の無縁化について) 町内エネルギーの使用量、原油換算が経産省の計算式に基づいて行っているため、二酸化炭素排出量に戻そうと思えば戻すことはできる。また、墓地の無縁化については、町営墓地以外は把握しておらず、その必要性を含め今後検討したいと思うが、町としては墓地の継承や合葬墓の利用の啓発などにより無縁化防止の取組を行っているところである。

(A委員)

エネルギー使用量よりも排出量の方が、計画の目標が排出量削減であるので分かりやすいと思う。

(C委員)

前期との比較がしづらくなるため、原油排出量にする必然性がなければ二酸化炭素排出量を見た方が良いかと思う。

ほかに何かあるか。なければ次の基本目標2について事務局から説明願う。

(委員一同)

了解。

3 中期基本計画素案(基本目標1、2、6)についての審議②

○事務局から中期基本計画素案(基本目標2)(第2回A部会資料)について説明

【資料・説明を踏まえた質疑応答】

(B委員)

14ページのコミュニティバスの利用者数を増やす取組について何か具体的にあるか。

(事務局)

コロナ禍の影響で一時利用者は減少したものの、地元要望等を踏まえてバス停やタイヤの更新を行っており、前年比増とはなっているが、収支率は10%程度に留まってしまっていることは認識している。中央幹線については、1台の車両で運行を行っているため、投資に対する運賃収入には限度があり、見返りは少ないが、地域説明会や

企業への案内等を行って、住民だけでなく企業の従業員の方にも乗っていただくというように考えていかななくてはならないと思う。

(B委員) ※意見のみ

免許返納もあるため、免許返納者には安くするというような施策をしても良いのではないかと思う。

(A委員)

6ページの上に耐用年数内の町営住宅への入居者数となっているところなのだが、撤去住宅への入居は勧めていないかという確認と、指標として新規の町営住宅が増えればその率は上がっていくという形で良いのかという確認である。分母と分子が分からない。

(担当課)

現状、新規に建てる予定はないため、耐震化の済んでいる町営住宅に転居してもらうという動きになる。指標については撤去対象住宅からの退去と安全な町営住宅への転居で割合が増えていくものと考えている。

(C委員)

分母分子の取扱いについて明確なものとした方が良いため、指標の書きぶりを変えていただきたい。

(A委員)

基本目標の6について指標が多いところと少ないところがあって基本目標の2でも交通については多いところがあって、評価のときに差が大きいのは問題ないか。

(事務局)

担当課には手段に対して一つの指標とは伝えてはいるが、前期基本計画を踏襲している部分もあり、ばらつきができています。まとめていく際に調整できればと思うが、交通に関しては投資している額が大きいため、指標が多くなっているという側面はある。

(B委員)

箸尾準工業地域の新規企業の立地見込件数の8件というカウントについてはどう考えているか。町内での移転もあったかと思うので、いかがなものかと思うところがある。

(担当課)

今回箸尾のケースにおいては、町内の単なる移転ではなく、規模を拡大して移転している。また、実際に外に出ようとしていた企業を引き留めたという側面もあるのでそういった意味では悪い指標ではないと思う。

(D委員)

3 ページについて、大塚地域での企業立地制度利用をされていく企業がおられると
いうことを聞いているが、その関係の指標はないのか。

(担当課)

箸尾工業団地は市街化地区での立地だったためこの基本目標だったが、大塚は市街
化調整区域であるので、市街化調整区域外での活用という観点で違う基本目標で対応
している。

(C委員)

コミュニティバスについて中央幹線とデマンド（のるーと）のところを分けても良
いのかなと思う。性質が異なるところもあるため。

(事務局)

公共交通の現況のところはあまり細かく記載すると、それに伴って細かい指標が必
要となるので計画全体のバランスも踏まえ、現状のようにしている。

(委員)

ほかに何かあるか。なければ次の基本目標6について事務局から説明願う。

(委員一同)

了解。

3 中期基本計画素案（基本目標1、2、6）についての審議③

○事務局から中期基本計画素案（基本目標6）（第2回A部会資料）について説明

【資料・説明を踏まえた質疑応答】

(B委員)

「農業用給排水路」となっているが、「農業揚排水路」か「農業用水路」で良いかと思
う。

(C委員)

ほかの文書ではどうなっているのか、他の表記と合わせた方が良いかと思う。

(担当課)

給水にも使われるという意味で入れさせていただいたが、再度確認させていただ
く。⇒「農業用水路」に変更

(A委員)

5 ページの地産地消の部分で、学校給食の指標を入れていない理由をお教えいた
きたい。実際どの程度の頻度で地域の食材を用いているのか。

(担当課)

地産地消週間というような週間の際に使わせていただいている。学校給食につ
いて、見えにくいのだが啓発活動回数の中に含まれているという形になる。

(A 委員)

25 回というのが全てそのまま地産地消の給食の日数で良いのか。

(担当課)

ご認識のとおり。

(A 委員)

増やしていくという方向で良いのか。

(担当課)

そう考えている。

(C 委員)

食材以外の農産物はあるため、給食だけではないところでも試みがあっても良いかと思う。

給食は小学校のみか。

(担当課)

中学校も入っている。

(A 委員)

給食のみという話であったため、増やす方向性として給食以外のところもあって良いのかなということもある。また、日数が単位になっているので小中学校、保育園があるなら 1 日 3 回とも言え、回数を単位としても良いのかなと思う。

(C 委員)

15 ページの指標を大胆に削られているが、6-3 の展開方向 1 について事業者主催のイベント開催支援に関する指標のようなものがあっても良いのかなと思う。

(担当課)

竹取公園地区における集客事業の実施件数と竹取公園を活用した集客イベントの動員数は消すつもりはなかったため、残すこととさせていただく。

他の指標についても 13 ページのまちの状態を表す指標があるため、そちらを残すことで結果として測ろうとしているものが分かるということとなっている。

(A 委員)

14 ページの発信数が指標とならず、実施事業が増えたというところを指標とするために削除を取り消すということで良いか。

(事務局)

確認しておく。件数が増えれば動員数が増えるというところがあるのでそのように考えている。

(A委員)

地域資源の活用という文脈だったが、これは竹取公園が代表となっているのであれば、そのような記載も必要だと思う。

(C委員)

青の部分は削除するということで良いか。

(担当課)

手元にある資料と異なっているため、確認をさせていただきたいと考えている。

(C委員)

消費額等丸めた数字で見ていくのか、事業企画を支援したという指標を入れるのかというところを伺いたい。

(担当課)

結果の方で確認したいと思う。

(C委員)

民間と行政の効果が混ざってしまうように思われるため、事業者の支援件数を指標として入れても良いかと思う。

(担当課)

検討する。

(A委員)

16 ページの地域間交流の推進の部分で評価する指標というのが赤字で書かれている一番下の観光と誘客されている人の数が指標となるのかと思うが、どこで見たら良いのか。

(担当課)

指摘のあったところと対応するのは観光ルートやコンテンツの指標である。

(A委員)

そうすると広域連携によって町内の魅力を高めることとなっていて、高めた結果人が増えるという今のご説明であれば観光資源の魅力を発信することが手段であり、結果として人が増えるのであれば人が増えることが指標ではなく、観光ルートやコンテンツが指標となるのではないか。

(C委員)

上の赤字と下の文言を合わせたものになるとそれが手段になると思う。

(担当課)

コンテンツ化が手段であり、結果が、人が増えるということか。

(C委員)

そのようなことだと思う。

(事務局)

各課にヒアリングした際に、活動指標と成果指標というところで分けて考えて、測定指標は活動指標だということを伝えたがうまく伝わっていないように思うので改めて伝えたいと思う。

(D委員)

創業補助金についてこれから増やしていく予定であれば指標を入れても良いと思うが、そうでなければ削除でも良いかと思う。

(担当課)

それ以外のものあり、増やしていくという方向になっているので残したいと考えている。

(C委員)

中期基本計画素案（基本目標 1、2、6）全体について問題ないか。

(委員一同)

問題なし

4 その他

- ・議事要旨及び資料の公表について
- ・次回以降の日程について（12月23日火曜日午後3時から）
- ・行政評価に係る部会について（1月中又は2月中旬以降に実施予定）

5 閉会

(以上)